

● COMPANY OVERVIEW

社名 インダストリーネットワーク株式会社
 設立年月日 2000年4月13日
 代表取締役 大橋俊夫
 資本金 1,250万円
 所在地 〒394-0033 長野県岡谷市南宮 1-1-15
 TEL 0266-21-7200
 FAX 0266-21-7201
 E-mail info@industry.co.jp
 URL https://industry.co.jp
 事業内容 地域通貨 / Webシステム / スマホアプリ
 クラウド / AI・データ解析 / 自治体DX
 映像制作・空撮 / オフィスDX / ネットワーク構築
 壁面検査ロボット / 農林水産機器 / IoT・センサー開発



● ACCESS

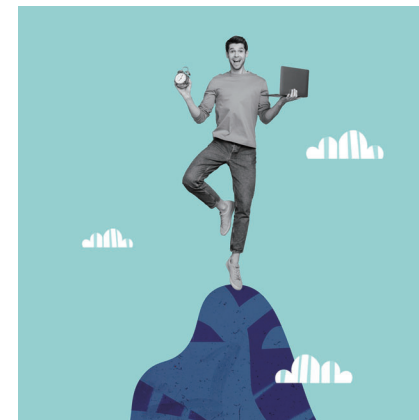
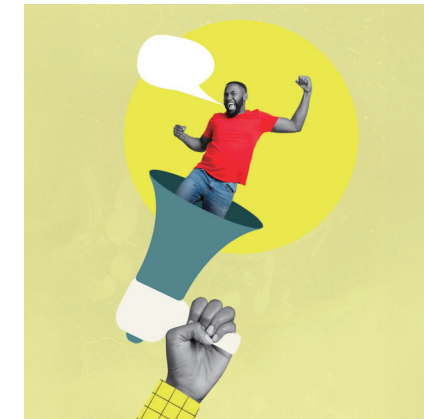
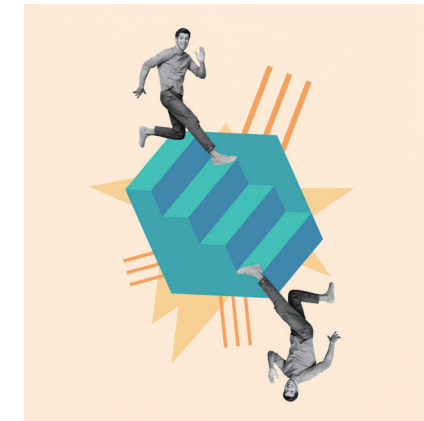
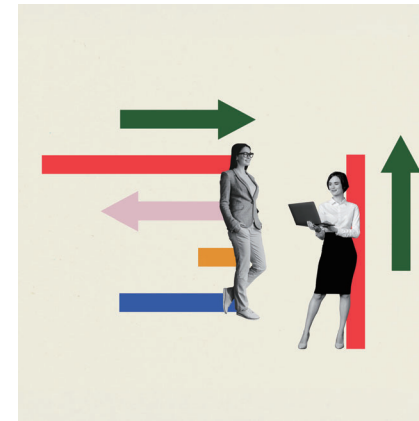
Googleマップ



本社



ITセンター



地域課題を

ITとものづくりで解決する会社

ITとものづくりの技術を融合し、地域・自治体・企業が抱える課題の解決を支援します。
 企画から開発、運用までワンストップで対応します。

**INDUSTRY
NETWORK**



ITデジタル・ソリューション事業部

WEBサイト制作とSNS運営



お客様の課題や目的を丁寧にヒアリングし、印象的なビジュアルデザインを備えたWebサイトを企画・制作します。CMS構築やSEO対策、アクセス解析による改善提案に加え、Instagram・TikTokそしてLINE公式アカウントを活用したSNS運営まで一貫して支援し、集客力向上と事業成長をサポートします。



Webおよび業務システム



ECサイト、予約システム、会員管理システムなどのオリジナル開発まで幅広く対応します。さらに、顧客管理や在庫管理、勤怠管理など企業ごとの業務に合わせた社内管理システムの開発も行い、業務効率化とデータ活用を支援する最適なシステムソリューションを提供します。

地域通貨



地域経済の活性化を目的とした地域通貨の導入・運用を支援します。自治体や地域事業者と連携し、地域の実情に合わせた柔軟なシステム構築を実現。地域内消費の促進や住民サービスの向上につながる持続可能な地域通貨の運営をサポートします。

モバイルアプリ運用・開発



お客様の事業成長に貢献するアプリを、企画・設計から開発・運用まで一貫して支援します。BLE通信によるハードウェア連携やAIを活用した機能開発、IoT・IoT時代を見据えた先進的なアプリ開発に対応し、最適なソリューションを提供します。



空撮・映像・音楽制作プロデュース



ドローンによる空撮や映像制作、音楽制作を組み合わせ、企業PRや観光プロモーション、イベント向けコンテンツを制作します。企画・撮影・編集まで一貫して対応し、新たな視点と表現力で記憶に残る映像コンテンツをプロデュースします。

オフィスDX・ICTインフラ構築支援

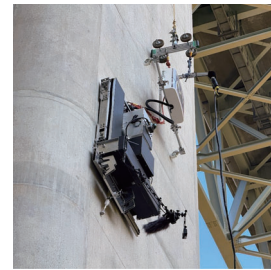


PC導入や修理、ネットワーク構築、データ移行からGoogle WorkspaceやMicrosoft 365を活用したクラウド環境構築まで幅広く支援します。日常のITサポートからAI活用を見据えたオフィスDXまで、企業の業務効率化と生産性向上を支援します。

R&Dフロンティア・テクノロジー事業部



INDUSTRY NETWORK ENGINEERING AND SERVICE
サービスエンジニアリングに特化した開発ワーキンググループ。
産学官連携による柔軟な開発体制のもと、無人機や特殊用途ロボットの研究・開発を推進。インフラ点検、レスキュー、農業、原発調査・廃炉、医療福祉、映像分野など多様な社会課題の解決に取り組んでいます。



壁面検査ロボット

通称「壁ロボ」は、インフラ設備の点検・保守など幅広い分野での活用が期待されています。当社では、音響解析や画像のスペクトル分析による異常検知技術の研究を進めるとともに、壁面を安全かつ確実に移動できる機構の開発に取り組み、実用化を目指した技術開発を推進しています。



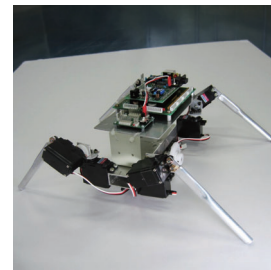
ドローン開発

垂直離着陸が可能な双発テールシッター型無人機や、ガソリンエンジン搭載の多軸ヘリコプターの開発を通じ、長時間・長距離飛行を実現するドローン事業を展開しています。インフラ点検や物流、災害対応など、多様な用途に対応した高性能無人機の研究・開発を推進しています。



農林水産機器DX

林業向け特殊用途ロボットの開発を行っています。
畦畔除草ロボットの開発、空中からの測量、多数のロボットを活用した農業インフラの構築など、IoT/IoEに積極に取り組み、新たなシステム構築を目指しています。



宇宙・極限環境ロボティクス

遠隔操作ロボットの開発に加え、AIを活用した強化学習技術のノウハウを応用し、人の立ち入りが困難または危険な環境で自律的に判断・行動できるロボットの研究・試作・開発を行います。災害現場やインフラ点検、宇宙・地下空間など、多様な環境での実用化を見据えた次世代ロボットの創出に取り組んでいます。



五感センシングIoT開発

果物の収穫時期を人の経験や勘に頼らず判断できるセンサーシステムを開発。五感や熟練技術者の経験則をAI・IoT・センシング技術で数値化・解析し、現場データの可視化や遠隔監視、品質管理の高度化、自動化・省力化を実現する機器の研究開発および販売を行っています。

